

学力向上に向けた取組

～4つの学びを大切にした指導～

府中市教育委員会では、第3次府中市学校教育プランで示した目指す人間像(「他者も自分も大切にする、思いやりと規範意識のある人」「社会の一員としての自覚を持ち、社会に貢献しようとする人」「自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人」)を踏まえ、これからの時代を生きていく児童・生徒に特に身に付けてもらいたい資質・能力を明確にし、その育成に向けて各学校が創意工夫を生かして取り組む内容を

「府中市立小・中学校の教育課程編成に向けたグランドデザイン」

(以下、グランドデザインという。)として示しました。

「グランドデザイン」
は、こちらから



1 府中市が育成を目指す資質・能力

府中市の義務教育9年間で特に重視して育成を図る資質・能力

課題を発見し、課題解決に主体的に向き合い、自らの考えを形成するとともに他者と協働しながら合意形成を図り、よりよい自己を実現する力

2 「4つの学び」って何？

「グランドデザイン」では、子供たちの学習場面で大切にする活動を4つの学びとして示しています。

これからの教育活動において特に重視する4つの学び

◆ 発見すること

児童・生徒が、主体的に目標や課題を発見し、課題解決や自己実現に向けて見通しをもって、自主的・実践的に学ぶことができるようにする。



◆ 対話すること

児童・生徒が、多様な価値観を認め、考えを相互に伝え合い、合意形成を図ったり問題解決を図ったりできるようにする。



◆ 決定すること

児童・生徒が、課題解決や自己実現に向けて、集団や自己の状況を把握しながら調整し、方法・目的・結果等を決定できるようにする。



◆ 表現すること

児童・生徒が、よりよい自己・集団・社会の実現に向けて、言葉や行動で表現できるようにする。



3 「4つの学び」を進めると・・・？

「グランドデザイン」で示した4つの学びを大切にした指導で、子供たちに期待する姿は次のとおりです。

キーワード その1

「きづく」

- 自己や集団の課題にきづく
- 目標にきづく
- 自分や友達のよさにきづく
- 心身の状態にきづく など



キーワード その2

「つながる」

- 友達や先生等とつながる
- 学びがつながる
- 未来や世界とつながる
- 学校、関係機関、社会とつながる など



キーワード その3

「たかめる」

- 自己実現に向けて自分自身をたかめる
- 自己肯定感をたかめる
- 学力や体力をたかめる
- 集団や社会をよりよくたかめる など

